

同時資料提出先：鳥取県政記者クラブ 倉吉記者クラブ

高城小学校を国交省が表彰！

河川愛護協力者表彰式について

国土交通省では、身近な存在である河川について河川愛護、河川環境保全の心を育む事を目的として昭和59年から小中高校生を中心に水生生物調査を実施しています。

「水生生物調査」とは、川底にどのような生物が棲んでいるのかを調べることでその地点の比較的長い期間の水質の状態を簡易的に判定する、地域参加型の調査です。

倉吉河川国道事務所の管理する天神川水系においても、毎年複数の学校に御参加頂いて調査を実施していますが、中でもこの調査を学習活動の一環として多年に亘り実施された功績に敬意を表するため、倉吉市立高城小学校を表彰することとしました。同校は、水生生物調査に止まらず、眼前にある「高城水辺の楽校」において河川と親しむ諸活動を様々な形で実施。とりわけ毎年7月には、1年生と6年生が協力して「手作りイカダ」を製作し川下りを実施するなど、河川と親しみ、愛する活動を長期に亘り継続して実施しています。この実績も評価されました。

表彰式の日程等

1. 日 時 平成24年8月28日(火) 10時00分～（始業式終了後）
2. 場 所 倉吉市立高城小学校体育館
3. 表彰内容 河川愛護協力者事務所長表彰
4. 出席者 全校生徒及び教職員並びに国交省倉吉河川国道事務所長ほか
5. その他 表彰式の後、菜の花プロジェクトの行事として、菜の花の種の植え付けを国府川（高城水辺の楽校付近）において実施

※ なお、今年度水生生物調査実施(予定を含む)の団体は別紙のとおりです。

問 い 合 わ せ 先



国土交通省 中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

副所長(河川) 武部 真実 (たけべ まさみ)

河川管理課長 川元 直樹 (かわもと なおき)

電 話 (代表) 0858-26-6221

携帯電話 (川元) 090-4650-7352

平成24年7月6日 高城水辺の楽校
高城小学校 水生生物調査実施状況



川の生きものを調べよう

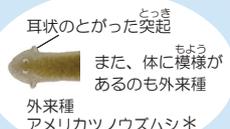
水生生物による水質判定

I きれいな水

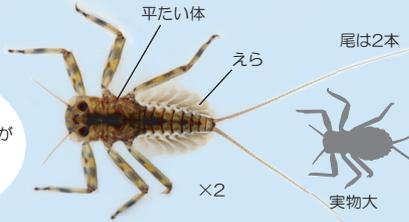


ナミウズムシ
×5
実物大

石の表面にははっついていて、伸び縮みする中・下流部には外来種がいることがある



アメリカツノウズムシ*



ヒラタカゲロウ類

流れの速い石の表面にははっついて



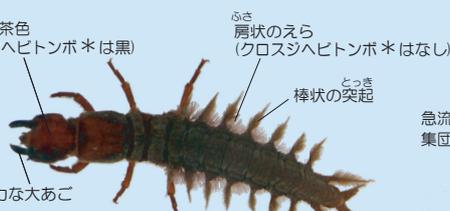
カワゲラ類

体ががんじょうな感じがする石の下やすき間にいる



サワガニ

体色は赤色、茶色、青白色のものがあるが、同じ種類である



ヘビトンボ

流れの速い石の下にひそんでいて、えもをおそう



ブコ類

急流の岩や石に吸盤ではっついていて、集団をつくり、石が黒く見えることもある



アミカ類

腹面に吸盤があり、急流の岩や石にはっついて



ナガレトビケラ類

流れの速いところにいる



ヤマトビケラ類

流れの少しゆるやかなところの石面に多い



ヨコエビ類

上流の石の下や水中にたまった落葉の間にいる



最も後ろの足が、その前の足より短い
外来種
フロリダミズヨコエビ*



タニガワカゲロウ類

体はヒラタカゲロウ類に似ている流れの速いところにいる

I, II両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

II ややきれいな水



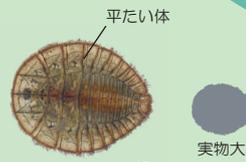
カワニナ類

流れの少しゆるやかなところにいる
外来種のコモチカワツボネは数mmと小型



コオニヤンマ

流れが少しゆるやかなところにいる



ヒラタドROMシ類

石の表面にはっついて



ヒゲナガカワトビケラ類

流れの速い石の間に網をはってえさを集める
体色は茶～黒色



ニンギョウトビケラ類

流れが少しゆるやかなところの石面にいる



コガタマトビケラ類

頭部の前縁に浅い凹みがある



ゲンジボタル

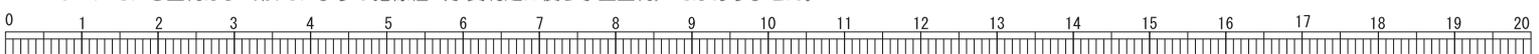
流れが少しゆるやかなところにいる
カワニナをえさとする



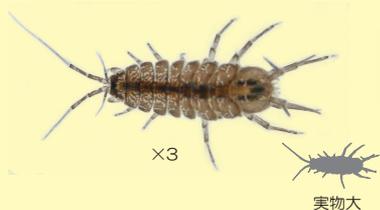
オオシマトビケラ

流れが少し速いところにいる

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。



Ⅲ きたない水



ミズムシ

落葉のあるところではきれいな水にもいる



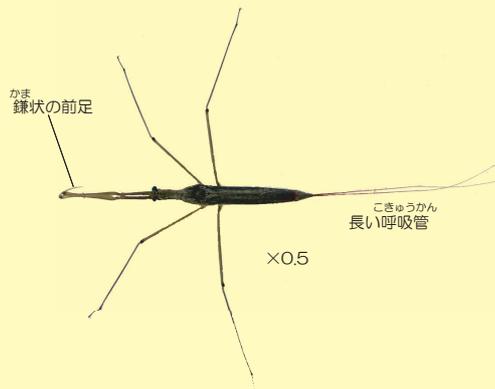
シマイシビル

背中に縦縞模様がある
の伸びたり縮んだりする
尾の先に吸盤がある



タニシ類

流れのゆるやかなところにいる



ミズカマキリ

川では川岸の草の中などにいる

Ⅳ とてもきたない水



エラミミズ

尾部にえらがある
流れのゆるやかなところにいる



サカマキガイ

多くの巻貝と違い、左巻き
流れのゆるやかなところにいる



アメリカザリガニ

北アメリカ原産の外来種
流れのゆるやかなところにいる



ユスリカ類

腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある
瀬でみられる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い



チョウバエ類

尾部、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある

汽水域(海水が混じっているところ)

Ⅱ ややきれいな水



イシマキガイ

石や護岸にはりついている
淡水域にもいることもある

ヤマトシジミ

砂や泥の中にある
汽水域にはマジミ*や外来種の
台湾シジミ*がいる

Ⅲ きたない水



イソコツブムシ類

石の下にいる
さわると丸くなる

ニホンドロソコエビ

泥の上や中にある
河川の上・中流部にも淡水性のヨコエビ類がいる

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。

水生生物調査実施一覧

実施団体	学年	参加児童数	実施(希望)日時	実施場所	備考
倉吉市立高城小学校	4・5年	9	7月6日(金) 9:00 - 11:00	高城水辺の楽校	実施済
三朝町立西小学校	4・5年	12	7月26日(火) 9:00 - 11:00	大瀬水辺の楽校	〃
倉吉市立鴨川中学校	1年	3	8月3日(金) 9:45 - 11:45	河北水辺の楽校	〃
三朝町立三朝中学校	2年	12	8月8日(水) 13:30 - 15:30	大瀬水辺の楽校	〃
倉吉東児童センター	1・2年	27	8月9日(木) 10:30 - 12:00	竹田橋左岸上流グラウンド	〃
倉吉市立明倫小学校	5年	28	8月28日(火) 14:00 - 15:30	出口橋(小鴨川)付近	
倉吉市立成徳小学校	4年	20	9月3日(月) 13:30 - 15:30	出口橋(小鴨川)付近	
倉吉市立河北小学校	3年	65	9月13日(月) 14:00 - 15:30	小田橋(天神川)付近	
鳥取県立倉吉農業高等学校		13	9月19日(水) 13:30 - 15:30	出口橋(小鴨川)付近	
倉吉市立関金小学校	4年	28	9月24日(月) 9:35 - 11:30	関金水辺の楽校	

※網掛けは実施済。

注)これから実施する水生生物調査について取材される場合は、国交省倉吉河川国道事務所(問い合わせ先)に事前連絡をお願いします。